データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
037	01161	繰上徴収後_納期限	繰上徴収管理			DATE	10			任意	繰上徴収後に変更された納期限		◎
037	01162	繰上徴収後_納期限_時刻	繰上徴収管理			TIME	8			任意	繰上徴収後の変更納期限時刻		◎
037	01163	繰上徴収理由	繰上徴収管理			X	2	033		任意	繰上徴収を行う理由を判別するための区分		◎
037	01164	処分備考	繰上徴収管理			N	2000			任意	処分に対する備考		◎
037	01165	削除フラグ	繰上徴収管理			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
037	01166	操作者ID	繰上徴収管理			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
037	01167	操作年月日	繰上徴収管理			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
037	01168	操作時刻	繰上徴収管理			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
037	01169	市区町村コード	繰上徴収期別情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	「全国地方公共団体コード」（総務省）に従って6桁のコード値を設定すること	◎
037	01595	合併前_市区町村コード	繰上徴収期別情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・「全国地方公共団体コード」（総務省）に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	◎
037	01170	繰上徴収管理番号	繰上徴収期別情報	○	○	X	20			必須	自治体内で滞納処分を管理する番号	各自治体固有の番号体系で管理する	◎
037	01171	賦課年度	繰上徴収期別情報	○	○	YEAR	4			必須	納付義務者に対し納めなければならない税（料）額を決定及び通知した年度		◎
037	01172	相当年度	繰上徴収期別情報	○	○	YEAR	4			必須	・賦課の対象となる根拠の発生した年度（賦課すべき年度） ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度		◎
037	01173	通知書番号	繰上徴収期別情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
037	01174	業務詳細（科目）コード	繰上徴収期別情報	○	○	X	2	036-002		必須	対象となる業務の詳細（科目）を示すコード		◎
037	01175	特別徴収義務者指定番号	繰上徴収期別情報	○	○	X	12			必須	滞納者が特別徴収義務者の場合の、特別徴収義務者指定番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
037	01176	期別	繰上徴収期別情報	○	○	X	2	036-006		必須	徴収の期を表す内容		◎
037	01177	申告履歴番号	繰上徴収期別情報	○	○	9	8			必須	法人住民税において、事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番した番号	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
037	01178	事業年度番号	繰上徴収期別情報	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
037	01179	児童_宛名番号	繰上徴収期別情報	○	○	X	15			必須	子ども・子育て支援における対象児童の宛名番号	子ども・子育て支援でない場合は、0を設定すること	◎
037	01180	最新フラグ	繰上徴収期別情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎